

## 防虫用の紫外線カットコーティングランプの新発売について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)の子会社である株式会社JOMOガーディアン(本社:神奈川県横浜市保土ヶ谷区、社長:湯浅崎慎吾、以下「ガーディアン」)は、7月1日から、ガソリンスタンドや一般店舗の外部照明に使われているメタルハライドランプに、防虫用の紫外線カットコーティングをしたランプ『UVカットコーティングランプ』を発売いたしました。
2. メタルハライドランプは、同じ外部照明に使われている水銀灯やナトリウム灯に較べて「光量が多く明るい」「演色性が高い」「寿命も同程度」等の利点があるため、現在多くの店舗で使用されています。  
しかし、紫外線も多く発生するため、特に夏場の夜間には大量の虫が集まってしまう弱点があり、お客様に不快感を与えたり、灯具が汚れる等の問題がありました。
3. 今回の新製品も、こうした環境ニーズの高まりに応えるべく開発したものであり、従来品(カクタスWガソリン)の基本的性能レベルを維持したまま、有機溶剤中毒予防規則で第2種有機溶剤非該当、かつPRTR法非該当の品質を実現しております。また、その結果としてお客様の作業環境の改善や事務作業の軽減に寄与する商品となっております。
4. 一方、大部分の虫は紫外線に誘引されて集まる習性があるため、紫外線をカットすれば虫は集まっておかなくなります。蛍光灯などと違い点灯中に発熱温度が400度Cにもなるメタルハライドランプに対して、塗布可能で耐熱性もある紫外線をカットするコーティング剤が存在しなかったため、これまで有効な対策がありませんでした。
5. こうした状況の下、ガーディアンは、耐熱性のあるUVカットコーティング剤を開発したベンチャー企業の有限会社ティーアンドケー(本社:神奈川県横浜市神奈川区、社長:香西照雄)と提携し、これまで3年間にわたって実験を重ねてまいりました。その結果、実用性のあるコーティング剤を共同開発することに成功し、今般、防虫用のUVカットコーティングランプを発売することとした次第です。
6. 新製品の主な特長は次のとおりです。
  1. UVカット率は97.8%で、防虫対策として十分効果がある。
  2. コーティングによる照度低下率は9%で、十分な照度を保てる。
  3. コーティングによる色の見え方(演色性)の変化はほとんどない。
  4. コーティング剤にランプ寿命以上の耐久性があり、耐候性もある。
7. ガーディアンは、この防虫用メタルハライドランプが世界でも初めての商品であることから、今後、各業種の店舗に対して積極的に販売をしてまいります。

### ● 【製品写真】



『UVカットコーティング施工前』



『UVカットコーティング施工後』